

CSR 検定 3 級第 13 回試験 (2021 年) 問題 正答

問題 1 「CSR の目的と領域」に関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：イ (1 と 3 が不適切 / 1 : CSR 元年は 2003 年といわれている、3 : 法令順守も CSR に含まれる)

公式テキスト：Chapter 1.1 CSR の目的と領域

問題 2 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 1.2 SDGs とサステナビリティ経営

問題 3 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 1.3 世界の CSR をめぐる動き

問題 4 新入社員が「コンプライアンス」について意見交換しています。適切な発言をしている人は何人いるか。

正答：イ (社員 A : コンプライアンスは全従業員に関係がある、社員 C : ソフトローも社会規範に含まれる)

公式テキスト：Chapter 1.5 コンプライアンスの本質

問題 5 「企業の CSR レポート」に関する次の記述で、最も適切なものを一つ選べ。

正答：ウ (ア : CSR レポートは法定開示書類ではない、イ : ISO26000 は CSR レポートのガイダンスではなく、組織の社会的責任に関するガイドライン、エ : ネガティブな情報も公開することが望ましい)

公式テキスト：Chapter 1.6 企業の CSR レポートの役割と現状と課題

問題 6 「ISO26000」の 7 つの中核主題ではないものを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 1.7 ISO26000 とは何か

問題 7 「国連グローバル・コンパクト」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ (国連グローバル・コンパクトは、コフィー・アナン元国連事務総長が提唱した)

公式テキスト：Chapter 1.8 国連グローバル・コンパクトとは何か

問題 8 「サステナブル投資」に関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：ウ (2 が不適切 / 2 : ポジティブ・スクリーニングではなくネガティブ・スクリーニング)

公式テキスト：Chapter 1.9 サステナブル投資と ESG

問題 9 「自治体による CSR 政策」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：エ (CSR は、大企業、中小企業を含めすべての企業に求められている)

公式テキスト：Chapter 1.10 自治体の CSR・SDGs 政策

Chapter 1.4 大企業と中小企業の CSR

問題 10 下記の中で、江戸時代の思想家・石田梅岩に最も関係ないものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：COLUMN 1 伝統的な日本型 CSR の精神
COLUMN 2 社会から尊敬される企業とは何か

問題 11 1991 年に日本で「企業行動憲章」を制定した機関はどこか。

正答：イ

公式テキスト：Chapter-2.1 企業とは社会においてどんな存在か

問題 12 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter-2.2 社会における企業の役割はどう変わってきたか

問題 13 「ステークホルダー」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ア（ステークホルダーは利害関係がある団体である）

公式テキスト：Chapter-2.3 企業にとってステークホルダーとは何か

問題 14 「企業に求められる対話力」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ（広義のコンプライアンスに対応することが求められている）

公式テキスト：Chapter-2.4 企業に求められる必要な対話力とは

問題 15 国際消費者機構が定めた「消費者の 8 つの権利」に該当するものとして、最も不適切なものを、次の中から一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter-2.5 消費者重視経営とは何か

問題 16 国際消費者機構が定めた「消費者の 5 つの責務」に該当するものとして最も適切なものを、次の中から一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter-2.5 消費者重視経営とは何か

問題 17 「トリプルボトムライン (TBL)」に関する次の記述で、最も適切な組み合わせを次の中から一つ選べ。

正答：イ（1：ガバナンスではなく経済的側面、3：TBL の提唱者はジョン・エルキントン氏でマイケル・ポーター教授が提唱したのは CSV（共有価値の創造））

公式テキスト：Chapter-2.6 トリプルボトムラインとは何か

問題 18 「SDGs」に関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：エ

公式テキスト：Chapter-2.7 社会課題と SDGs

問題 19 「企業の社会貢献」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ア（人材育成にも資する）

公式テキスト：Chapter-2.8 企業の社会貢献と寄付

問題 20 国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に関する記述として、最も適切な組み合わせを次の中から一つ選べ。

正答：イ（3：法的拘束力を持たない、4：策定した国は日本をはじめ 24 カ国に上る）

公式テキスト：Chapter-2.9 企業と人権

問題 21 「社会とつながる働き方」に関する以下の記述で、最も適切なものを1つ選べ。

正答：イ（ア：副業を認める企業は増えている、ウ：コロナ以前は在宅ワーク導入に消極的だった、エ：社員に気付きや刺激を与えるものである）

公式テキスト chapter3-1：真価が問われる「社会とつながる働き方」

問題 22 「会社人」と「社会人」に関する以下の記述で、最も不適切なものを1つ選べ。

正答：イ

公式テキスト column4：「会社人」から「社会人」へ

問題 23 日本の「NPO」に関する以下の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：ウ（3 が不適切／地域社会の課題に取り組む生活密着型の NPO が増えている）

公式テキスト chapter3-2：NGO/NPO とはどんな存在か

問題 24 「企業と NPO の協働」に関する以下の記述で、最も不適切なものを1つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト chapter3-3：企業と NPO が協働する意味とは

問題 25 「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」に関する以下の記述で、最も不適切なものを1つ選べ。

正答：イ（努力義務ではなく、法的義務である）

公式テキスト chapter3-4：ワーク・ライフ・バランスとは何か

問題 26 「ダイバーシティ」に関する以下の記述で、最も適切なものを1つ選べ。

正答：エ（ア：順位は大きく上がっていない、イ：定年の引き下げではなく引き上げることが求められている、ウ：努力義務ではなく法的義務）

公式テキスト chapter3-5：ダイバーシティ&インクルージョンとは何か

問題 27 「プロボノ」に関する以下の記述で、最も不適切なものを1つ選べ。

正答：エ（プロボノは収益活動ではない）

公式テキスト column5：「プロボノ」とは何か

問題 28 「SDGs と消費活動」に関する以下の記述で、最も適切なものを1つ選べ。

正答：イ（ア：平和で紛争のない世界も含まれる、ウ：個人の消費行動も重要である、エ：消費者の育成とも関係する）

公式テキスト chapter3-6：SDGs と消費行動

問題 29 「グローバルな気候変動」に関する以下の記述で、最も適切なものを1つ選べ。

正答：エ（ア：米国は批准しなかったが先進国の多くは批准している、イ：先進国もさらなる取り組みが求められる）

ている、ウ：利潤を生み出すことも考える必要がある)

公式テキスト chapter4-1：グローバルな気候変動交渉の動き

問題 30 「生物多様性」に関する以下の記述で、最も不適切なものを1つ選べ。

正答：エ（「社会資本」ではなく「自然資本」）

公式テキスト chapter4-2：生物多様性

問題 31 世界の貧困と児童労働に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト chapter4-3：世界の貧困と児童労働

問題 32 エシカルなビジネスに関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ（懸賞金付き商品ではなく寄付付き商品）

公式テキスト chapter4-4：エシカルなビジネス

問題 33 フェアトレードに関する次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト chapter4-5：フェアトレード

問題 34 オーガニック／有機農業に関する次の記述で、適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ウ（2と4が不適切／2：遺伝子組み換え技術は認められていない、4：有機農業の位置づけは明確になった）

公式テキスト chapter4-6：オーガニック／有機農業

問題 35 自然エネルギーと RE100 に関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：エ

公式テキスト chapter4-7：自然エネルギーと RE100

問題 36 障がい者雇用に関する次の記述で、不適切なものはいくつあるか。

正答：ア（4が不適切／福祉施設で働く障がい者の工賃が低すぎるのが問題になっている）

公式テキスト chapter4-8：障がい者雇用

問題 37 ソーシャルビジネスに関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト chapter4-9：ソーシャルビジネス

問題 38 海洋プラスチックごみ問題に関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：イ（2と3が不適切／2：プラスチックは分解しない、3：マイクロプラスチックはすべて回収することはできない）

公式テキスト chapter4-10：海洋プラスチックごみ問題

問題 39 アニマルウェルフェアに関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ（「自然な行動をすることの自由」や「恐怖や苦痛からの自由」も含まれる）

問題 40 LGBTQ に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：エ（法律による強制力はない）

公式テキスト chapter4-12 : LGBTQ とは